

感染予防の基本は手洗いから☆三

人は手をつかう 手には微生物や汚れがつきやすい！！

☆手洗いによる微生物の減少効果

手指衛生の方法	除菌効果
手洗い (流水と石けんによる)	15 秒の場合：1/4～1/13 30 秒の場合：1/60～1/600
手指消毒擦式 (アルコール製剤を用いる)	30 秒の場合：1/3000 60 秒の場合：1/10000～1/30000

☆「流水と石けんによる手洗い」と「擦式アルコール製剤を用いた手洗い」

をスタンプ法で微生物を見ましよう



**擦式アルコール製剤の方が
消毒効果は高い！！**

**※目に見えるような汚れのある時は
流水で洗う。**



☆擦式アルコール製剤を用いた手指消毒のメリット

- ❖ 「流水と石けんによる手洗い」よりも除菌効果が高い
- ❖ 短時間（15 秒程度）で済む。又はどこでもできる。携帯も可能
- ❖ 擦式アルコール製剤は保湿（エモリメント）成分が添加されているものがあり、手荒れを起こしにくい

擦式アルコール製剤による手洗いの仕方に注意！！

乾燥するまで摩擦（もみ洗い）する

エタノールが蒸発するまで十分に摩擦する。この操作により消毒液が角質層まで浸透し、しかも消毒剤の作用温度が上昇するため消毒効果が高まる。またエタノールは蒸発するためタオルも不要。